

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

【薬品名】	ヒルドイドフォーム 0.3%
【英名】	Heparinoid
【規格・含有量】	原液 1g 中 ヘパリン類似物質 3.0mg を含有
【一般名】	ヘパリン類似物質
【メーカー名】	マルホ
【薬価収載日】	20218 年 6 月
【薬価】	1g 18.70 円
【薬効コード】	3339
【薬効分類名】	血行促進・皮膚保湿剤
【効能・効果】	血栓性静脈炎（痔核を含む）、血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛）、凍瘡、肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防、進行性指掌角皮症、皮脂欠乏症、外傷（打撲、捻挫、挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎、筋性斜頸（乳児期）
【用法・用量】	通常、1 日 1～数回適量を患部に塗布する。

【薬品名】	コレチメント錠 9mg
【英名】	Budesonide
【規格・含有量】	1 錠中 ブデソニド 9mg を含有
【一般名】	ブデソニド
【メーカー名】	持田
【薬価収載日】	2023 年 8 月
【薬価】	1 錠 604.60 円
【薬効コード】	2399
【薬効分類名】	潰瘍性大腸炎治療剤
【効能・効果】	活動期潰瘍性大腸炎（重症を除く）
【用法・用量】	通常、成人にはブデソニドとして 9mg を 1 日 1 回朝経口投与する。

詳細は添付文書等をご参照ください。

(薬品名)	フェトロージャ点滴静注用 1g	市販直後調査 2023年12月～2024年6月
(英名)	Cefiderocol Tosilate Sulfate Hydrate	
(規格・含有量)	1 瓶中 セフィデロコルとして 1g を含有	
(一般名)	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物	
(メーカー名)	塩野義	
【薬価収載日】	2023年12月	
【薬価】	1 瓶 20,203 円	
【薬効コード】	6129	
【薬効分類名】	シデロフォアセファロスポリン系抗生物質製剤	
【効能・効果】	<p><適応菌種></p> <p>1.4～2.0 セフィデロコルに感性の大腸菌、シトロバクター属、肺炎桿菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア・マルセスセンス、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、緑膿菌、バークホルデリア属、ステノトロホモナス・マルトフィリア、アシネトバクター属</p> <p>ただし、カルバペネム系抗菌薬に耐性を示す菌株に限る。</p> <p><適応症>各種感染症</p>	
【用法・用量】	通常、成人には、セフィデロコルとして 1 回 2g を 8 時間ごとに 3 時間かけて点滴静注する。なお、腎機能に応じて適宜増減する。	

(薬品名)	フォゼベル錠 5mg フォゼベル錠 10mg フォゼベル錠 20mg	市販直後調査 2024年2月～2024年8月
(英名)	Tenapanor Hydrochloride	
(規格・含有量)	1 錠中 それぞれテナパノルとして 5mg/10mg/20mg を含有	
(一般名)	テナパノル塩酸塩	
(メーカー名)	協和キリン	
【薬価収載日】	2023年11月	
【薬価】	1 錠 234.10 円(5mg)/ 345.80 円(10mg)/510.90 円(20mg)	
【薬効コード】	219	
【薬効分類名】	高リン血症治療剤	
【効能・効果】	透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	
【用法・用量】	通常、成人にはテナパノルとして 1 回 5mg を開始用量とし、1 日 2 回、朝食及び夕食直前に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は 1 回 30mg とする。	

詳細は添付文書等をご参照ください。

(薬品名) オラビ錠口腔用 50mg	
(英名)	miconazole
(規格・含有量)	1錠中 ミコナゾール 50mg を含有
(一般名)	ミコナゾール
(メーカー名)	久光
【薬価収載日】	2018年11月
【薬価】	1錠 994.50円
【薬効コード】	629
【薬効分類名】	口腔粘膜付着型口腔咽頭カンジダ症治療剤
【効能・効果】	カンジダ属による口腔咽頭カンジダ症
【用法・用量】	通常、成人には1回1錠(ミコナゾールとして50mg)を1日1回、上顎歯肉(犬歯窩)に付着して用いる。

(薬品名) ソグルーヤ皮下注 15mg	
(英名)	Somapacitan (Genetical Recombination)
(規格・含有量)	1筒(1.5mL)中 ソマブシタン(遺伝子組換え)15mg を含有
(一般名)	ソマブシタン(遺伝子組換え)15mg
(メーカー名)	ノボ ノルディスク
【薬価収載日】	2023年11月
【薬価】	1筒 76,753円
【薬効コード】	2412
【薬効分類名】	長時間作用型ヒト成長ホルモンアナログ製剤
【効能・効果】	骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症
【用法・用量】	通常、ソマブシタン(遺伝子組換え)として0.16mg/kgを、週1回、皮下注射する。

詳細は添付文書等をご参照ください。

規格追加医薬品採用通知

イノラス配合経腸用液 125mL(コーヒーフレーバー)	4/2 採用
ミネプロ OD 錠 1.25mg	4/2 採用

削除医薬品通知

オングリザ錠 5mg	4/2 削除
フェントステープ 6mg	4/2 削除

後発医薬品採用通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none">● <u>4月2日より変更</u> ゾニサミド OD 錠 25mgTRE「SMPP」 ペプリジル塩酸塩錠 50mg「TE」	トレリーフ OD 錠 25mg ペプリコール錠 50mg

供給不足及び販売中止による医薬品変更通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none">● <u>在庫消尽後変更</u> ヴィーン D 輸液 250mL	ソルアセト D 輸液 200mL

※容量が異なりますのでご注意ください。

供給再開による医薬品変更通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none">● <u>3月26日より変更済み</u> クラリスロマイシンドライシロップ 10%小児用「大正」	クラリスロマイシンドライシロップ 10%小児用「タイヨー」

供給不足のため、今後欠品となる薬品

オクトレオチド酢酸塩皮下注 100 μ g「サンド」
セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」

供給再開によるオーダー再開

フスタゾール糖衣錠 10mg

3月22日再開済

販売中止のお知らせ

薬品名	備考
硫酸マグネシウム「NikP」	在庫消尽後、オーダー停止。2024年3月末経過措置終了
クロモグリク酸 Na 点鼻液 2%「トーフ」	在庫消尽後、オーダー停止。2025年3月末経過措置終了予定
ドレニゾンテープ 4 μ g/cm ²	在庫消尽後、オーダー停止。2025年3月末経過措置終了予定
タペンタ錠 25mg・100mg	在庫消尽後、オーダー停止。

適応追加通知

<p>ウィフガート点滴静注 400mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全身型重症筋無力症(ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る) ○慢性特発性血小板減少性紫斑病 <p>【用法・用量】</p> <p>〈慢性特発性血小板減少性紫斑病〉</p> <p>通常、成人にはエフガルチギモド アルファ(遺伝子組換え)として1回 10mg/kgを週1回又は2週に1回1時間かけて点滴静注する。週1回投与で開始し、投与開始後4週以降は血小板数及び臨床症状に基づき2週に1回投与に調節することができる。</p> <p>〈他〉省略</p>
<p>バビースモ硝子体内 注射液 120mg/mL</p>	<p>【効能・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性 ○糖尿病黄斑浮腫 ○網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫 <p>【用法・用量】</p> <p>〈網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫〉</p> <p>ファリシマブ(遺伝子組換え)として1回あたり6.0mg(0.05mL)を硝子体内投与する。投与間隔は、4週以上あけること。</p> <p>〈他〉省略</p>
<p>リフキシマ錠 200mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>肝性脳症における高アンモニア血症の改善</p> <p>【用法・用量】</p> <p>通常、成人及び小児にはリファキシミンとして1回400mgを1日3回食後に経口投与する。</p>
<p>シナジス筋注液 50mg シナジス筋注液 100mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>下記の新生児、乳児および幼児におけるRSウイルス (Respiratory Syncytial Virus)感染による重篤な下気道疾患の発症抑制</p> <p>RSウイルス感染流行初期において</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在胎期間28週以下の早産で、12ヵ月齢以下の新生児および乳児 ○在胎期間29週～35週の早産で、6ヵ月齢以下の新生児および乳児 ○過去6ヵ月以内に気管支肺異形成症(BPD)の治療を受けた24ヵ月齢以下の新生児、乳児および幼児 ○24ヵ月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患(CHD)の新生児、乳児および幼児 ○24ヵ月齢以下の免疫不全を伴う新生児、乳児および幼児

	<p>○24 ヶ月齢以下のダウン症候群の新生児、乳児および幼児</p> <p>○24 ヶ月齢以下の肺低形成を伴う新生児、乳児および幼児</p> <p>○24 ヶ月齢以下の気道狭窄を伴う新生児、乳児および幼児</p> <p>○24 ヶ月齢以下の先天性食道閉鎖症の新生児、乳児および幼児</p> <p>○24 ヶ月齢以下の先天代謝異常症の新生児、乳児および幼児</p> <p>○24 ヶ月齢以下の神経筋疾患の新生児、乳児および幼児</p> <p>【用法・用量】</p> <p>パリビズマブ(遺伝子組換え)として体重 1kg あたり 15mg を RS ウイルス流行期を通して月 1 回筋肉内に投与する。なお、注射量が 1mL を超える場合には分割して投与する。</p>
<p>オルミエント錠 2mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>○既存治療で効果不十分な下記疾患</p> <p> 関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)</p> <p> アトピー性皮膚炎</p> <p> 多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎</p> <p>○SARS-CoV-2 による肺炎(ただし、酸素吸入を要する患者に限る)</p> <p>○円形脱毛症(ただし、脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る)</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈関節リウマチ、アトピー性皮膚炎(成人)、円形脱毛症〉</p> <p>通常、成人にはバリシチニブとして 4mg を 1 日 1 回経口投与する。なお、患者の状態に応じて 2mg に減量すること。</p> <p>〈アトピー性皮膚炎(小児)、多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎〉</p> <p>通常、2 歳以上の患者には体重に応じバリシチニブとして以下の投与量を 1 日 1 回経口投与する。</p> <p>・30kg 以上:通常、4mg とし、患者の状態に応じて 2mg に減量すること。</p> <p>・30kg 未満:通常、2mg とし、患者の状態に応じて 1mg に減量すること。</p> <p>〈他〉省略</p>